

はじめの一步②

8月30日(木) ~ 31日(金)

I N 明石市立少年自然の家

	午前	午後	夜
1日目	施設まで移動	海遊び	キャンプファイヤー
2日目	清掃・野外炊飯	施設を出発・解散	

一日目： 夏休み最後のキャンプが始まりました！はじめましてのお友達と一緒にグループと知り、少し表情が曇りましたが、移動の電車や昼食後の遊びで仲良くなっておられました。入所式を終え、お弁当を食べ、午後からは海遊びへ出掛けました。着替えを済ませ、自分で確認しながら持ち物を準備しました。海は想像以上に冷たくて気持ち良さそうでした。海の中でブカブカ浮いたり、砂で山をつくったり、ワカメや貝殻を集めたり、生き物探したり、次々に新しい遊びを思いつき楽しんでおられました。施設へ戻り、少し休憩後、夕食のミートスパゲッティを食べました。口の周りにミートソースをつけながらパクパク食べ進め、みんな完食しました。一日目最後のプログラムは、楽しみにしていたキャンプファイヤーでした。ゲームやダンスで盛り上がり、ノリノリで楽しみました。



二日目： 起床時間になると部屋から賑やかな声が聞こえてきました。洗面、着替えを済ませ、朝のつどいへ向かいました。ラジオ体操で体を動かし、部屋に戻ってシーツや布団を畳みました。朝食はホットサンドを作りました。食パンにハム、チーズ、レタスを挟み、アルミホイルに包み、牛乳パックに入れ、パックに火をつけ温めました。みんなとても美味しそうに頬張っておられました。時間が余ったので広場で遊び、昼食作りに取り掛かりました。包丁で野菜を切り、味見を担当するカレー係と薪を組み、火の調節をするかまど係に分かれて調理しました。どの作業にも積極的なメンバーが多く、スムーズに作業が進みました。カレールーを入れると一気にいい匂いに包まれ、「早く食べたい！」と待ちきれない様子でした。お皿に盛り付け、グループでお喋りをしながら美味しく楽しく食べました。どのグループも完食し、満足そうでした。片付けの時間もグループの友達と交代しながらお鍋や食器をピカピカに洗っておられました。二日間の大冒険を思いっきり楽しみ頑張る事ができました。またみんなでキャンプへ行こうね！まったねえ～！！



<キャンプ総括>

『挑戦』に溢れた二日間でした。お泊り、海遊び、キャンプファイヤー、野外炊飯など初めてで不安な事も沢山ありました。でもそれと同じくらい楽しみな事も沢山あるようでした。そんな中、予想以上に苦戦したのは自分の荷物準備や片付けでした。準備の途中で他の事に気が逸れ、気が付けば自分の荷物が部屋中に拡がっている事もありました。毎回大騒ぎでしたが、自分で頑張らないと終わらないので、もう一度気合を入れたり、友達やリーダーに分からない事を聞いたりしながら取り組んでおられました。キャンプには自分が一歩を踏み出さないと前へ進めない瞬間が沢山あります。“一人だけで頑張る”という意味ではなく、“一人一人と一緒に頑張る”キャンプをこれからも作っていきたくです。
(生本 ひろみ)